〔個別研究〕

親と子の生活に関する調査

（第２報）保育園児家庭と幼稚園児家庭の比較

母子保健研究部　齋藤幸子
高野　陽
共同研究者　高橋種昭（日本女子大学）
窪　龍子（和泉短期大学）
井狩芳子（和泉短期大学）

要約

前報の保育園における調査と同一の調査票を用い、幼稚園児において父母を対象に、家庭における育児に関する実態調査を行った。調査地域は東京都と神奈川県のそれぞれ２ヶ所の計４ヶ所の幼稚園において、287組の父母の回答を得た。これを、前回調査のサンプルより抽出した3～6歳児の保育園児の父母420組と比較・分析した。

幼稚園児家庭と保育園児家庭の子どもとの触れ合いの量・内容はともに差が小さく、双方の施設とも父母間の違いが目立つ結果であった。幼稚園児家庭と保育園児家庭のいずれも、子どもと触れ合いの量は母が多く、母は子どもの世話など生活全般を担っていた。これに対して、父は遊びを中心として子どもと接していた。この父子の遊びの意味については、父母ともに、父子関係を強め、子どもが喜び、家族関係をよくすると肯定的にとらえていた。子育てや子どもの存在に関しては、母が自己の存在との関わりで捉え、父は自分の生活の一部として捉える傾向がみられた。

見出し語；育児、父子の遊び、育児感、子ども感

A Study on the Lives and Relationship of Parents and Their Children
(2nd report) A Survey on the Parenting of Preschool Children Attending kindergartens

Sachiko SAITO, Akira TAKANO, Taneaki TAKAHASHI , Ryuko KUBO, Yoshiko IKARI

Abstract;

287 families with their children attending kindergartens in Tokyo and Kanagawa were the focus of this questionnaire survey, and we compared this survey with our 1st report which surveyed 420 families with their children attending day-nurseries.

According to the survey, there was a little difference between the families with their children attending kindergartens and the families with their children attending day-nurseries, but much difference between the mothers and the fathers. Both of the families , fathers spended less time with their children than did the mothers. The mothers were responsible for all child care at home, but the fathers mainly played their children

Both the fathers and the mothers, positively evaluated the play of fathers with their children. They answered the play of fathers with their children was very important to family relationships.

Key words : child care, play of fathers with their children , view of child, care view of child,

Ⅰ　はじめに

本研究は家庭における育児の実態を把握し、家族構成や生活形態によっての異なる育児支援の需要を明らかにし、これに対応する方針を得ることを目的としている。昨年度は第１報[1]として、保育園児のいる家庭について、親と子の触れ合い・父と子の遊び・父母の育児感などを報告した。保育園児の父母は子どもとの遊びを楽しいと感じているものが多く、父と子の遊びは家族関係を良くする意味をもっているとの回答が多かった。子どもと過ごす生活時間や内容は父母間に差があり、母が子どもの生活全般を担っていた。

本年度は幼稚園児のいる家庭との比較を目的に調査を行った。幼稚園児家庭は保育園児家庭に比べて、一般に母親の就業率が低い。これに関連して、父母の育児分担や育児に関する意識が保育園児家庭となんらかの違いがあり、母親の育児の量的分担や母親の自分自身のための時間の持ち方に、保育園児家庭との間に差が生じているという仮説を立て、親と子の生活時間、触れ合いの内容、父母の育児観について検討した。

Ⅱ　研究方法

前報[1]の保育園における調査と同一の調査票を用い、同一の地域である東京都と神奈川県の各２ヶ所、計４ヶ所の幼稚園において、アンケート調査を行なった。調査票は園を介して父母に配布・回収を依頼し、287組の父母の回答を得た。調査期間は1997年10月～11月、回収率は59％であった。

分析対象としたのは上記の父母287組、対照として前回調査のサンプルより抽出した3～6歳児の保育園児の父母420組である。調査内容は、対象の属性、父母の平日休日別の子どもとの過ごし方、過ごし方の評価、遊びの意味、育児観などである。

Ⅲ　結果および考察

1.属性

対象・対照に関する属性を表１に示した。母の就業率が保育園児家庭94.0％に対し、幼稚園児家庭は21.6％であること以外は、大きな差異は認められたかった。児の平均年齢は幼稚園児4.6歳、保育園児4.5歳であった。

2.親と子の生活時間

親と子が一緒に過ごす時間について、その量的な比較をするために、表2および図１に、幼稚園父母・保育園父母別/平日・休日別に生活時間の平均値を示した。以下便宜上、保育園児の父母両群をそれぞれ保育園父・保育園母、幼稚園児の父母両群を各々幼稚園父・幼稚園母と称することとする。また、ここでいう休日とは父親が仕事を休む日であり、土曜・日曜には限定していない。

1）子どもと過ごす時間

平日の場合を、幼稚園父・幼稚園母・保育園父・保育園母の４群で比較すると、平日では幼稚園父の平均値が最も短く2時間3分、就業率の低い幼稚園母が最も長く8時間28分であった。平日の父両群を比較すると、保育園父は2時間32分と幼稚園父に比べ、子どもと過ごす時間が30分程長かった。このように、平日の親子の一緒に過ごす時間は4群間で差が認められ、父母間では母が父より顕著に長く、保育園父は幼稚園父よりやや長かった。

休日の父両群を比較すると、平日とは逆に幼稚園父が保育園父より長く、その差は1時間であった。平日に子どもと過ごす時間の短い幼稚園父は、休日には他群より長く子どもと過ごす時間をとっていた。母両群では保育園母11時間35分、幼稚園母11時間29分とほとんど差がなかった。父母間の差は、保育園父母が2時間10分、幼稚園父母が1時間4分でいずれも母が長かった。

子どもと過ごす時間は母が幼稚園・保育園両群いずれも、また平日・休日いずれも、父より長かった。しかし、平日にくらべ休日では４群間の差は小さくなっていた。また、父両群では、平日は保育園父が、休日は幼稚園父が長いという特徴が見られた。

表1　属性

		幼稚園	%	保育園	%
子ども性別	男児	154	53.7	210	50
	女児	130	45.3	209	49.8
	無回答	3	1	1	0.2
	合計	287	100	420	100
子ども年齢	3歳	36	12.5	100	23.8
	4歳	98	34.1	120	28.6
	5歳	94	32.8	137	32.6
	6歳	59	20.6	63	15.0
	合計	287	100	420	100
母就業	あり	62	21.6	395	94.0
父の仕事場	自宅外	272	94.8	376	89.5
	自宅内	11	3.8	33	7.9
	単身赴任	1	0.3	3	0.7
	無回答	3	1.0	8	1.9
	合計	287	100	420	100

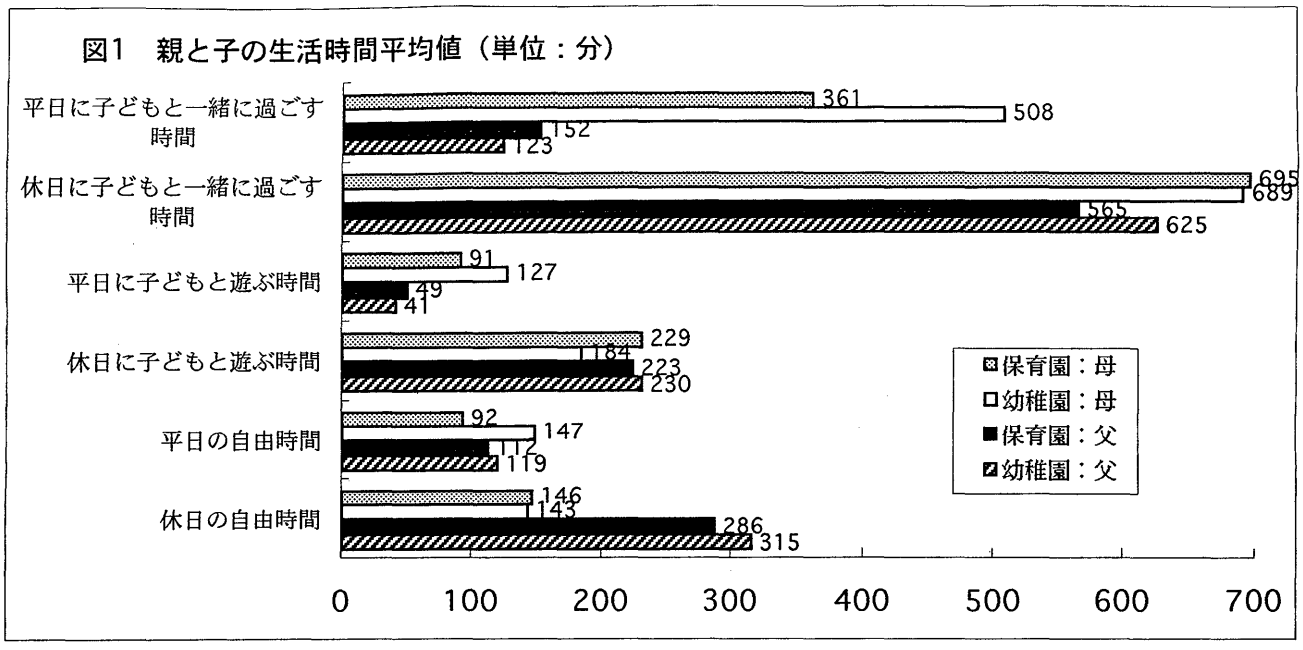

表2　親と子の生活時間平均値（時：分）

		父		母	
		幼稚園 287人	保育園 420人	幼稚園 287人	保育園 420人
子どもと一緒に過ごす時間	平日	2：03	2：32	8：28	6：01
	休日	10：25	9：25	11：29	11：35
子どもと遊ぶ時間	平日	0：41	0：49	2：07	1：31
	休日	3：50	3：43	3：04	3：49
自由時間	平日	1：59	1：57	2：27	1：32
	休日	5：15	4：46	2：23	2：26

2）子どもと遊ぶ時間

親が子どもと遊ぶ時間は、平日では幼稚園母が2時間7分と保育園母1時間31分に比べ36分長いが、幼稚園母の就業率の低さを考慮すれば、差が認められるのは当然であろう。父はいずれも40分台でほとんど差がなかった。

休日では、平日と反対に保育園母が3時間49分と幼稚園母の3時間4分にくらべ、45分長くなっていた。父両群では平日と同じく、ほとんど差がなく、およそ3時間50分であった。子どもと遊ぶ時間は保育園父・母と幼稚園父の３群がほぼ同じ長さであることから、働く親は休日に子と遊ぶ時間を多めにとり、平日の少ない分を補っていると考えられる。一週間のスパンでみると、保育園父母と幼稚園父母が子どもの相手をする時間は差はあるのであろうか。このことを検討するために、父母が子と遊ぶ時間の1週間の合計を仮に週休２日で換算してみた。

（平日母平均値+平日父平均値）×5日+（休日母平均値+休日父平均値）×2日

幼稚園児家庭合計は1,668分、保育園児家庭合計は1,604分と差は64分/週であった。親と子の触れ合いのうち遊ぶ時間については、幼稚園家庭の方が長いことは推察どおりであったが、保育園児家庭との差は小さかった。

また、母の就業は父と子の触れ合いを増やすとの知見[2)3)]があるが、本調査における保育園父と幼稚園父の差はわずかであった。週休２日で換算すると保育園父691分・幼稚園父665分、とその差は１週間に26分であった。

3）父母の自由時間

家事や育児から解放され、親がリフレッシュするための自由時間をどれくらいとれるか質問した。平日は双方の父はいずれも約２時間と差がない。幼稚園母は2時間27分と４群中最も長く、幼稚園父との差は２８分、保育園母との差は55分であった。

休日では幼稚園父が5時間15分と保育園父4時間46分より29分長かった。子と過ごす時間にもみられるように、休日の幼稚園父には他群に比べ時間的にゆとりが感じられる。一方、幼稚園母は平日も休日も自由時間は2時間半弱と変わらない。

保育園母の自由時間は平日の1時間32分に比べ休日は2時間26分と54分長くなっているが、父はそれぞれ、平日より保育園父は2時間9分、幼稚園父は3時間16分長くなっており、休日の自由時間のについては父母間の差が顕著であった。

4）生活時間全般について

以上、保育園児家庭と幼稚園児家庭の親と子の生活時間を概観すると、「平日に子どものと過ごす時間（母が父より長い）」を除いて、親が子どものために使う時間の差は保育園父一幼稚園父間、保育園母一幼稚園間で予想外に小さいものであった。理由の一つとして、3～6歳という年齢の幼稚園児では園から帰ってからは友だちやきょうだいと遊ぶことも多く、親の出番は保育園家庭との差が小さくなっていることが考えられる。また、子どもと遊ぶ時間が親主導で決められているか、子どもの要求に合わせて決められているかという問題は、当然個々の子どもや家庭の条件によって異なる。保育園児家庭にしても幼稚園児家庭にしても、親が際限なく子どもの要求に答えることは不可能であるが、より時間の限られた保育園児の親の「子どもと遊ぶ時間」が量的に幼稚園児の親に近づいている点は、保育園児の親が積極的に子どもと遊ぶ時間をとっていると評価できるであろう。

自由時間については、母は父より短く、保育園・幼稚園両群とも母の家事分担の大きさが推察された。

3.平日・休日別親と子の過ごし方

親と子の過ごし方の内容について、父の場合を表3に示した。各項目で子どもと一緒に行う割合を幼稚園父と保育園父で比べると、その差は小さい。傾向としては、平日では保育園父に、休日では幼稚園父に子と一緒に行う項目が多く認められ、それぞれの子と過ごす時間の長さと関連していた。幼稚園母と保育園母の場合も顕著な差は認められなかった（表4）。

全体としては、父母ともに子どもとともにする行動の中では「遊び」を「楽しい」としている割合が高く特に父は子どもとのふれあいは遊び中心であった。一方遊び以外では、その行動のきっかけは母から誘うことが多く、保育園家庭も幼稚園家庭も、生活全般のかなりの部分を母が担っていた。

4.子ども観・育児観

父母各々に子ども観・育児観について、複数回答でたずねた。「父と子の遊びの意味」「あなたにとっての子どもを育てること」「あなたにとっての子の存在」について、表5-1～3に示した。

1）父と子の遊びの意味

「あなたは父と子の遊びはどのような意味をもっているとお考えですか」の設問に対し、全体で選択率が高かった項目は、1位「父子関係を強める」79.4%、2位「子どもが喜ぶ」72.8%、3位「家族全体の関係をよくする」66.9%で、父と子の遊びに対して家族関係としての意義を重視しており、父母ともに同じ順位であった。

幼稚園・保育園いずれでも母が父より選択率が高かった項目「父子関係を強める」については、保育園父70.2%・保育園母87.1%、幼稚園父74.9%・幼稚園母86.1%であった。「家族全体の関係をよくする」という回答も同じく母が父より高いが、幼稚園の父母間の差が保育園父母間の差より大きく、幼稚園の父が最も低かった（保育園父66.2%、保育園母72.1%、幼稚園父55.1%、幼稚園母72.1%）。「母親の育児負担を軽くする」ことも母の選択率が父より高かった（保育園父50.7%、保育園母59.5%、幼稚園父50.9%、幼稚園母57.8%）。母は父に比べ、家族関係において、父と子の遊びの意味を見い出す割合が高かった。

幼稚園・保育園いずれでも父が母より選択率が高かった項目は「文化を伝える」保育園父15.5%、保育園母9.3%、幼稚園父15.0%、幼稚園母8.7%、「父親に心の安らぎをもたらす」保育園父45.7%、保育園母31.7%、幼稚園父49.5%、幼稚園母34.8%であった。「子どもに人間としての成長をもたらす」ことについては保育園父母間で差がなく（保育園父58.3%・保育園母56.2%）、幼稚園父母間で差があった（幼稚園父62.4%、幼稚園母49.8%）。父は母に比べ、父と子の遊びに精神・文化的意味を見い出す割合が高かった。

父と子の遊びの意味については、選択率の順位の上位では、父母ともに家族関係におおけるプラスの意味をあげていたが、他の項目では父母間でやや異なる傾向がみられた。一方、幼稚園家庭と保育園家庭間の差は小さかった。

2）子育てとは

「あなたにとって子どもを育てること（世話をしたり一緒にすごすこと）とはなんですか」との設問に対し、全体で選択率が高かった項目は、1位「親としての義務」77.1%、2位「楽しみ・喜び」71.4%、3位「生きがい・はりあい」60.7%であった。父母間の違いでは、母は「自分が成長できる」がわずかの差で3位であった（保育園母62.6%。幼稚園母63.8%）。幼稚園父ではわずかの差で1位が「楽しみ・喜び」69.3%で、2位「親としての義務」68.6%とほぼ同じ選択率であった。なお「親としての義務」については、幼稚園父のみが多群より低い選択率であった（保育園父78.6%、保育園母79.8%、幼稚園父68.6%、幼稚園母79.4%）。

幼稚園・保育園いずれにおいても母が父より選択率が高く、差が顕著であった項目は「自分が成長できる」（保育園父23.1%、保育園母62.6%、幼稚園父26.5%、幼稚園母63.8%）であった。選択率は低いが「苦労・負担」も保育園父7.4%、保育園母15.7%、幼稚園父9.8%、幼稚園母22.0%と父母間に差がみられた。

幼稚園・保育園いずれでも父が母より割合が高かったのは、「気分転換」保育園父17.4%、保育園母7.6%、幼稚園父19.5%、幼稚園母3.8%、「生活の潤い」

が保育園父35.0％、保育園母26.4％、幼稚園父34.5％、幼稚園母27.5％であった。

子育てについては、母が「自己の成長」と捉える割合が父より高く、一方「苦労・負担」も母が父より多いことが特徴的であった。すなわち母は父に比べ、子育てをより自分のこととして捉えていた割合が高い。対照的に父は「気分転換」や「生活の潤い」と捉える割合が母より高く、子育てを個人生活の一部と捉える傾向があった。

3）子どもの存在について

「あなたにとってお子さんとはどのような存在ですか」の設問に対し、全体で選択率が高かった項目は、1位「かけがえのない大切な存在」82.6％、2位「家族の結び付きを強める」56.0％、3位「精神的支え、慰め」40.2％であった。この順位は保育園父・保育園母・幼稚園父は同様であったが、幼稚園母のみ2位と3位が入れ替わっていた（幼稚園母「精神的支え、慰め」43.2％、「家族の結び付きを強める」38.7％）。「家族の結び付きを強める」については幼稚園父は49.8％と同母38.7％より高く、保育園父母は55.5％、58.3％とさらに高かった。

父は「次の世代をつくる」の選択率が母よりやや高く、保育園父26.4％、保育園母19.3％、幼稚園父30.0％、幼稚園母22.0％であった。父は母に比べ、子どもの存在に社会的意味をもつと考える傾向が認められた。

一方。母は「かけがえのない大切な存在」（保育園父75.5％、保育園母85.5％、幼稚園父81.9％、幼稚園母89.5％）、「精神的支え・慰め」（保育園父35.5％、保育園母46.0％、幼稚園父35.5％、幼稚園母43.2％）をあげているものが父より高く、より自分との結び付きで子どもの存在をとらえていた。

このように子どもの存在については、「かけがえのない大切な存在」との回答が4群とも圧倒的多数であったが、父に比べ母の選択率が高かった。子どもが「家族の結び付きを強める」ことについては幼稚園父母が保育園父母より選択率が高く、保育園の父母間では父の方が高かった。

4）子育てにおける父母の役割観

「あなたは父親と母親で子育てにおける役割が違うものだとおもいますか」の設問に対して、「違わない」と答えた割合は保育園父51.4％、保育園母54.5％、幼稚園父50.9％、幼稚園母51.2％といずれも約半数で差はみとめられなかった。

5）「子ども観・育児観」全般について

父子の遊びの意味については、父子関係を強め、子どもが喜び、家族関係をよくするという回答が多くみられた。すなわち、幼稚園児父母・保育園児父母のいずれも父子の遊びを肯定的にとらえており、家族関係をよくする点では母の支持が父より多い結果であった。

子育て・子どもの存在については、母が自己の存在との関わりで捉え、父は自分の生活の一部として捉える傾向がみられた。

このように、多くの項目で父と母で傾向が2分されたが、4群中で1群のみ他群と違う傾向を示したのが、以下の3項目である。『父と子の遊びの意味』の「家族関係をよくする」と、『子育てとは』の「親としての義務」について、幼稚園父の選択率が他群より低かった。『子どもの存在』の「家族の結び付きを深める」では幼稚園母の選択率が他群より低かった。これらの幼稚園父および幼稚園母の他群との相対的な選択率の低さは、生活形態の違いに伴う各々の人の立場による微妙な違いと受けとめられる。幼稚園児家庭と保育園児家庭の違いがあるとすれば、家族観が新たな課題として考えられた。

V 結 語

幼稚園児家庭と保育園児家庭の子どもとの触れ合いの量・内容はともに差が小さく、父母間の違いの方が目立つ結果であった。すなわち、幼稚園児家庭と保育園児家庭のいずれでも、母は子どもの世話など生活全般を担っていたのに対して、父は遊びを中心として子どもと接していた。

しかし、この父と子の遊びは家族内において、家族関係にプラスに働くという重要な意味を持っていることが調査結果から示唆された。父と子の遊びが、父自身の育児観・子ども観、母の家族観などにどのように関連しているのかについて、今後分析を進め、父が育児に主体的に取り組むことの一助としたい。

少子化が進行し、子どもを生まない選択をする人や、理想子ども数より少なく生む人が増える傾向があるが、本調査対象にみるように「子どもと遊ぶことの楽しさ」をより感じることのできるような育児支援が望まれる。子どもとの遊び方を知らない親がいるといわれるが、今回の調査対象は幼児3～6歳であることが楽しさの要因となっていると考えられる。3歳未満の児を母が家庭で育児している場合についての検討も、今後の課題である。

文 献

1）斎藤幸子、他：親と子の生活に関する調査（第1報）保育園児家庭の生活実態、日本総合愛育研究所紀要第33集p259-265、1996.
2）牧野カツコ、他編：子どもの発達と父親の役割、ミネルヴァ書房、1996.1.
3）原ひろ子、編：母親の就業と家庭生活の変動、弘文堂、1987.

表3　平日・休日別父と子の過ごし方（幼稚園児の父と保育園児の父）＊きっかけ・気持ちは最多回答項目、％は「行う」と答えた父人数に対する

	幼稚園父平日（287人）								保育園父平日（420人）							
	行う父親	%	きっかけ	人数	%	気持ち	人数	%	行う父親	%	きっかけ	人数	%	気持ち	人数	%
1 着替え・洗面	65	22.6	妻に言われて	30	46.2	義務感	23	35.4	126	30.0	妻に言われて	62	49.2	義務感	46	36.5
2 朝食	90	31.4	習慣的に	45	50.0	楽しい	29	32.2	153	36.4	習慣的に	62	40.5	別に何も	58	37.9
3 昼食	18	6.3	妻に言われて	11	61.1	楽しい	6	33.3	22	5.2	妻に言われて	12	54.5	別に何も	10	45.5
4 夕食	94	32.8	習慣的に	50	53.2	楽しい	42	44.7	175	41.7	習慣的に	71	40.6	楽しい	69	39.4
5 入浴	127	44.3	父から誘う	48	37.8	楽しい	59	46.5	223	53.1	父から誘う	107	48.0	楽しい	88	39.5
6 昼ね	12	4.2	妻に言われて	7	58.3	別に何も	4	33.3	19	4.5	妻に言われて	6	31.6	義務感	5	26.3
7 添い寝（夜）	71	24.7	父から誘う	24	33.8	幸福感	20	28.2	96	22.9	父から誘う	31	32.3	安らぎ	29	30.2
8 園への送り迎え	33	11.5	妻に言われて	15	45.5	義務感	9	27.3	117	27.9	父から誘う	47	40.2	義務感	46	39.3
9 勉強を教える	32	11.1	妻に言われて	16	50.0	義務感	9	28.1	64	15.2	父から誘う	28	43.8	義務感	23	35.9
10 習い事付添	15	5.2	妻に言われて	12	80.0	楽しい	5	33.3	17	4.0	妻に言われて	11	64.7	義務感	5	29.4
11 室内遊び（玩具）	85	29.6	子から誘う	63	74.1	楽しい	39	45.9	137	32.6	子から誘う	88	64.2	楽しい	69	50.4
12 室内遊び（体）	96	33.4	子から誘う	58	60.4	楽しい	52	54.2	168	40.0	子から誘う	96	57.1	楽しい	92	54.8
13 絵本	51	17.8	子から誘う	37	72.5	楽しい	17	33.3	120	28.6	子から誘う	82	68.3	義務感	34	28.3
14 テレビ	128	44.6	習慣的に	67	52.3	楽しい	61	47.7	217	51.7	習慣的に	98	45.2	楽しい	94	43.3
15 コンピュータゲーム	51	17.8	子から誘う	32	62.7	楽しい	34	66.7	55	13.1	子から誘う	31	56.4	楽しい	31	56.4
16 外遊び	42	14.6	父から誘う	20	47.6	楽しい	27	64.3	85	20.2	子から誘う	40	47.1	楽しい	43	50.6
17 買い物	31	10.8	妻に言われて	18	58.1	楽しい	10	32.3	78	18.6	父から誘う	34	43.6	楽しい	28	35.9
18 食事の用意・片付け	35	12.2	妻に言われて	16	45.7	義務感	15	42.9	61	14.5	妻に言われて	32	52.5	義務感	30	49.2
19 洗濯	11	3.8	妻に言われて	7	63.6	別に何も	3	27.3	25	6.0	妻に言われて	14	56.0	義務感	9	36.0
20 部屋の片づけ	43	15.0	妻に言われて	20	46.5	義務感	17	39.5	58	13.8	妻に言われて	30	51.7	義務感	27	46.6
	幼稚園父休日（287人）								保育園父休日（420人）							
1 着替え・洗面	91	31.7	妻に言われて	35	38.5	義務感	29	31.9	136	32.4	父から誘う	51	37.5	義務感	58	42.6
2 朝食	179	62.4	習慣的に	94	52.5	楽しい	78	43.6	256	61.0	習慣的に	100	39.1	楽しい	84	32.8
3 昼食	199	69.3	習慣的に	105	52.8	楽しい	86	43.2	271	64.5	習慣的に	105	38.7	楽しい	90	33.2
4 夕食	218	76.0	習慣的に	121	55.5	楽しい	98	45.0	300	71.4	習慣的に	126	42.0	楽しい	118	39.3
5 入浴	214	74.6	父から誘う	108	50.5	楽しい	103	48.1	299	71.2	父から誘う	148	49.5	楽しい	122	40.8
6 昼ね	37	12.9	父から誘う	20	54.1	安らぎ	11	29.7	78	18.6	父から誘う	49	62.8	安らぎ	22	28.2
7 添い寝（夜）	86	30.0	習慣的に	21	24.4	安らぎ	30	34.9	105	25.0	父から誘う	36	34.3	安らぎ	33	31.4
8 園への送り迎え	57	19.9	妻に言われて	22	38.6	楽しい	16	28.1	47	11.2	妻に言われて	20	42.6	義務感	22	46.8
9 勉強を教える	41	14.3	父から誘う	14	34.1	義務感	12	29.3	78	18.6	父から誘う	46	59.0	義務感	27	34.6
10 習い事付添	18	6.3	妻に言われて	10	55.6	義務感	6	33.3	23	5.5	父から誘う	11	47.8	義務感	8	34.8
11 室内遊び（玩具）	149	51.9	子から誘う	103	69.1	楽しい	89	59.7	193	46.0	子から誘う	120	62.2	楽しい	87	45.1
12 室内遊び（体）	161	56.1	子から誘う	97	60.2	楽しい	103	64.0	224	53.3	子から誘う	124	55.4	楽しい	120	53.6
13 絵本	76	26.5	子から誘う	54	71.1	楽しい	30	39.5	124	29.5	子から誘う	80	64.5	楽しい	39	31.5
14 テレビ	177	61.7	習慣的に	76	42.9	楽しい	92	52.0	247	58.8	習慣的に	100	40.5	楽しい	110	44.5
15 コンピュータゲーム	80	27.9	子から誘う	56	70.0	楽しい	60	75.0	75	17.9	子から誘う	44	58.7	楽しい	44	58.7
16 外遊び	193	67.2	父から誘う	90	46.6	楽しい	119	61.7	261	62.1	子から誘う	110	42.1	楽しい	157	60.2
17 買い物	178	62.0	父から誘う	66	37.1	楽しい	83	46.6	223	53.1	父から誘う	94	42.2	楽しい	94	42.2
18 食事の用意・片付け	51	17.8	妻に言われて	20	39.2	義務感	20	39.2	76	18.1	父から誘う	32	42.1	義務感	32	42.1
19 洗濯	12	4.2	妻に言われて	9	75.0	別に何も	4	33.3	29	6.9	妻に言われて	16	55.2	義務感	12	41.4
20 部屋の片づけ	64	22.3	父から誘う	27	42.2	義務感	27	42.2	85	20.2	父から誘う	39	45.9	義務感	34	40.0

表4　平日・休日別母と子の過ごし方（幼稚園児の母と保育園児の母）＊きっかけ・気持ちは最多回答項目、％は「行う」と答えた母人数に対する

	幼稚園母平日（287人）								保育園母平日（420人）							
	行う母親	%	きっかけ	人数	%	気持ち	人数	%	行う母親	%	きっかけ	人数	%	気持ち	人数	%
1 着替え・洗面	234	81.5	母から誘う	197	84.2	義務感	124	53.0	341	81.2	母から誘う	284	83.3	義務感	174	51.0
2 朝食	250	87.1	母から誘う	190	76.0	義務感	109	43.6	360	85.7	母から誘う	276	76.7	義務感	163	45.3
3 昼食	91	31.7	母から誘う	73	80.2	義務感	39	42.9	90	21.4	母から誘う	75	83.3	義務感	33	36.7
4 夕食	260	90.6	母から誘う	190	73.1	楽しい	81	31.2	369	87.9	母から誘う	276	74.8	義務感	113	30.6
5 入浴	229	79.8	母から誘う	180	78.6	楽しい	72	31.4	320	76.2	母から誘う	236	73.8	楽しい	84	26.3
6 昼ね	48	16.7	母から誘う	34	70.8	安らぎ	22	45.8	66	15.7	母から誘う	47	71.2	安らぎ	23	34.8
7 添い寝（夜）	152	53.0	母から誘う	74	48.7	安らぎ	52	34.2	241	57.4	母から誘う	129	53.5	安らぎ	83	34.4
8 園への送り迎え	233	81.2	母から誘う	166	71.2	義務感	89	38.2	336	80.0	母から誘う	242	72.0	義務感	134	39.9
9 勉強を教える	92	32.1	母から誘う	60	65.2	義務感	40	43.5	142	33.8	母から誘う	90	63.4	義務感	61	43.0
10 習い事付添	146	50.9	母から誘う	109	74.7	楽しい	55	37.7	87	20.7	母から誘う	63	72.4	楽しい	23	26.4
11 室内遊び（玩具）	178	62.0	子から誘う	122	68.5	楽しい	94	52.8	249	59.3	子から誘う	173	69.5	楽しい	119	47.8
12 室内遊び（体）	129	44.9	子から誘う	84	65.1	楽しい	78	60.5	189	45.0	子から誘う	122	64.6	楽しい	91	48.1
13 絵本	181	63.1	子から誘う	119	65.7	楽しい	91	50.3	283	67.4	子から誘う	183	64.7	楽しい	111	39.2
14 テレビ	203	70.7	習慣的に	87	42.9	楽しい	113	55.7	299	71.2	習慣的に	127	42.5	楽しい	137	45.8
15 コンピュータゲーム	61	21.3	子から誘う	39	63.9	楽しい	37	60.7	64	15.2	子から誘う	39	60.9	楽しい	32	50.0
16 外遊び	156	54.4	子から誘う	104	66.7	楽しい	98	62.8	167	39.8	子から誘う	92	55.1	楽しい	83	49.7
17 買い物	197	68.6	母から誘う	178	90.4	楽しい	91	46.2	267	63.6	母から誘う	231	86.5	楽しい	103	38.6
18 食事の用意・片付け	152	53.0	母から誘う	126	82.9	義務感	67	44.1	231	55.0	母から誘う	180	77.9	義務感	75	32.5
19 洗濯	59	20.6	母から誘う	50	84.7	義務感	28	47.5	117	27.9	母から誘う	98	83.8	義務感	46	39.3
20 部屋の片づけ	182	63.4	母から誘う	167	91.8	義務感	82	45.1	233	55.5	母から誘う	205	88.0	義務感	101	43.3
	幼稚園母休日（287人）								保育園母休日（420人）							
1 着替え・洗面	201	70.0	母から誘う	159	79.1	義務感	100	49.8	294	70.0	母から誘う	229	77.9	義務感	139	47.3
2 朝食	237	82.6	母から誘う	168	70.9	義務感	76	32.1	337	80.2	母から誘う	226	67.1	義務感	121	35.9
3 昼食	236	82.2	母から誘う	159	67.4	義務感	76	32.2	329	78.3	母から誘う	128	38.9	義務感	109	33.1
4 夕食	245	85.4	母から誘う	160	65.3	楽しい	84	34.3	357	85.0	母から誘う	243	68.1	楽しい	96	26.9
5 入浴	147	51.2	母から誘う	86	58.5	楽しい	48	32.7	261	62.1	母から誘う	142	54.4	楽しい	77	29.5
6 昼ね	48	16.7	母から誘う	26	54.2	安らぎ	23	47.9	127	30.2	母から誘う	95	74.8	安らぎ	50	39.4
7 添い寝（夜）	124	43.2	母から誘う	59	47.6	幸福感	35	28.2	211	50.2	母から誘う	115	54.5	安らぎ	78	37.0
8 園への送り迎え	83	28.9	母から誘う	59	71.1	義務感	24	28.9	72	17.1	母から誘う	54	75.0	義務感	24	33.3
9 勉強を教える	55	19.2	母から誘う	35	63.6	義務感	22	40.0	92	21.9	母から誘う	46	50.0	義務感	37	40.2
10 習い事付添	44	15.3	母から誘う	42	95.5	楽しい	16	36.4	49	11.7	母から誘う	38	77.6	楽しい	16	32.7
11 室内遊び（玩具）	129	44.9	子から誘う	83	64.3	楽しい	71	55.0	210	50.0	子から誘う	131	62.4	楽しい	103	49.0
12 室内遊び（体）	108	37.6	子から誘う	58	53.7	楽しい	60	55.6	176	41.9	子から誘う	92	52.3	楽しい	88	50.0
13 絵本	126	43.9	子から誘う	86	68.3	楽しい	63	50.0	209	49.8	子から誘う	128	61.2	楽しい	79	37.8
14 テレビ	176	61.3	習慣的に	81	46.0	楽しい	97	16.5	263	62.6	習慣的に	107	40.7	楽しい	120	45.6
15 コンピュータゲーム	51	17.8	子から誘う	28	54.9	楽しい	29	56.9	59	14.0	子から誘う	35	59.3	楽しい	35	59.3
16 外遊び	150	52.3	子から誘う	68	45.3	楽しい	85	71.3	250	59.5	子から誘う	118	47.2	楽しい	119	47.6
17 買い物	201	70.0	母から誘う	153	76.1	楽しい	107	28.9	296	70.5	子から誘う	220	74.3	楽しい	131	44.3
18 食事の用意・片付け	129	44.9	母から誘う	106	82.2	義務感	58	20.2	192	45.7	母から誘う	145	75.5	義務感	75	39.1
19 洗濯	64	22.3	母から誘う	52	81.3	義務感	26	40.7	102	24.3	母から誘う	84	82.4	義務感	52	51.0
20 部屋の片づけ	147	51.2	母から誘う	127	86.4	義務感	67	0.0	199	47.4	母から誘う	166	83.4	義務感	87	43.7

表５　育児観・子ども観

表５-１　父と子との遊びの意味	全体％ (n=1414)	保育園％（N=420）		幼稚園％（N=278）	
		父	母	父	母
1.父子の関係を強める	79.4	70.2	87.1	74.9	86.1
2.子どもが喜ぶ	72.8	69.0	77.1	71.4	73.2
3.家族全体の関係をよくする	66.9	66.2	72.1	55.1	72.1
4.子どもに人間としての成長をもたらす	56.8	58.3	56.2	62.4	49.8
5.母親の育児負担を軽減する	54.8	50.7	59.5	50.9	57.8
6.父親に心の安らぎをもたらす	40.1	45.7	31.7	49.5	34.8
7.文化を伝える	12.2	15.5	9.3	15.0	8.7
表5-2　子どもを育てることとは					
1.親としての義務	77.1	78.6	79.8	68.6	79.4
2.楽しみ・喜び	71.4	66.7	74.0	69.3	76.3
3.生きがい・張り合い	60.7	58.8	61.4	62.7	60.6
4.自分が成長できる	43.8	23.1	62.6	26.5	63.8
5.生活の潤い	30.8	35	26.4	34.5	27.5
6.単なる日常生活の一部（普通のこと）	19.9	20.2	22.1	18.1	17.8
7.苦労・負担	13.3	7.4	15.7	9.8	22.0
8.気分転換	12.2	17.4	7.6	19.5	3.8
表5-3　子どもの存在とは					
1.かけがえのない大切な存在	82.6	75.5	85.5	81.9	89.5
2.家族の結び付きを強める	56.0	55.5	58.3	49.8	38.7
3.精神的支え、慰め	40.2	35.5	46.0	35.5	43.2
4.次の世代をつくる	24.2	26.7	19.3	30.0	22.0
5.自分の生命を伝える	17.3	19.5	15.5	15.7	18.5
6.家の存続のため必要	5.3	7.6	3.6	6.3	3.5
7.社会人として子どもを持つのは当り前	5.2	7.9	3.8	4.9	3.8
8.老後の支え	3.1	3.3	2.4	3.8	3.1
9.精神的負担	2.2	1.7	3.1	1.4	2.4
10.生活の苦労の種	2.1	1.7	3.3	1.7	1.0